



熱心に説明を聞き質問をする来場者



本市の農産物もPR



和裁や畳などの伝統技能を披露

## 高崎ものづくり海外フェア

Industrial Transformation ASIA-PACIFIC 2019

海外フェア参加企業に聞きました

海外フェアがきっかけで  
広がったビジネスチャンス



株式会社荻野製作所  
常務取締役 長壁 宏さん

自動車や機械の部品を主に製造しています。海外での販売も視野にあったため、これまでの海外フェア全てに参加しています。市と市内企業が協力することで、単独での出展よりもインパクトと集客力がある展示ブースになって、ビジネスにつながりやすくなりますね。実際海外フェアをきっかけに、商談が進み、販売に至った製品もあります。現地の商社や代理店の人となりができたことで、新たなビジネスチャンスにつながりました。今後は、海外の要望を取り入れつつ製品をさらに良くして、欧米にもアピールしていきたいですね。

これまでにアジアやヨーロッパで独自の商談会などを実施。今回参加したITAPは、シンガポールで開催される展示会で、アジアを中心に世界77か国から製造業の関係者が来場する注目度の高いイベント。



人気の高いだるまの名入れの実演



▲荻野製作所が海外フェアで紹介した製品のひとつで、水冷式の空調などで循環する水をきれいにする製品「CM ファイバー」。省力化にも有効で、環境への意識が高いシンガポールの人たちの関心を集め、現在販売に向け商談が進行中

**頑張る企業を支援  
さらなるビジネスチャンス**

市は頑張る企業を応援するため、展示会への参加費用の一部補助や、導入した設備の固定資産税を軽減するなどの支援体制を整えています。平成26年度からは、市内の企業の販路拡大などを目的に「高崎ものづくり海外フェア」を実施。タイを皮切りに、これまでインドやチェコ、ポーランドなどで高崎の持つ技術をPRしています。

5回目となる今年度は、昨年10月22日から24日まで、アジア経済の中心地であるシンガポール共和国で行われた「インダストリアル・トラクスフォーメーションアジア・パシフィック（ITAP）2019」に参加。機械や金属、板金の加工、電子部品、半導体など市内の9社が出展し、製品サンプルやパネル、映像などを使って、自社の技術や製品を紹介しました。

海外フェアがきっかけで、現地企業とのつながりができ、実際に商談が進むなどの成果を上げ始めています。

(5) 高崎市役所 ☎027-321-1111



廃棄物の焼却装置を造る企業は、乾溜ガス化燃焼方式による廃棄物燃焼装置を世界で初めて開発。ダイオキシン類の発生を抑制し、環境保全にも貢献。欧米やアジアで特許を取得



板金に強い圧力を加えて金型のとおり加工する機械・油圧プレス機の専門メーカー。2013年に開発・納入した世界最大級の加圧能力を持ったプレス機は、高い技術力が詰まった自慢の製品で、厚さ最大100mm、長さ最大13.5mの鋼板で巨大な部品を造ることができる



電子部品を主に扱う企業は、通常の光無線通信に比べ、通信速度が約10倍速い、LEDによる高速通信技術を独自に開発。ノイズや悪天候に強く、監視カメラの通信網などに使われている

## 高崎発のものづくり技術

Manufacturing of TAKASAKI

設計データを基に立体的な物をつくる3Dプリンターを使った加工、土の代わりに液体肥料を使ってレタスなどの葉物野菜を室内で栽培できる装置、生産量日本一を誇るだるま…。本市には、先端産業を支える専門的技術や受け継がれてきた伝統工芸など、企業が育んできた優れたものづくりの技術があります。ここでは、本市のものづくり企業の一部を紹介します。

自動車部品を製作する企業は、ターボチャージャーなど、形状が複雑なため製造・加工が難しい物でも、大小さまざまな大きさに作る技術を持つ。スポーツカーや船、建設機械などにも採用されている



**本市が誇るものづくり企業**

高崎はものづくりが盛んなまちです。平成26年の本市の産業売上高は、全国で32位、県内で1位（※）。中でも、金属製品の製造・加工、化学製品や食品の製造が盛んな分野です。お菓子や電池といった生活に身近な物をはじめ、鉄道車両や航空機、ロケットに使われる部品など、さまざまな製品が作られています。高崎のものづくりの技術が、国内外のさまざまな産業を支えています。

※「平成26年経済センサス・基礎調査結果」（総務省統計局）

市内には、全国や海外に誇れる高い技術を持つ企業がたくさんあります。こうした企業のビジネスチャンスを広げるために、市は展示会への出展に補助するなど、支援を行っています。今回号では、これまでの取り組みやその成果についてお知らせします。

問い合わせは、産業政策課（☎321・1255）へ。

高崎の技術を全国へ、世界へ  
**高崎のものづくり**

2020. 2. 1 (4)